

いとう 純一

後援会ニュース

【発行責任者】後援会長 山田 三津男
 【発行日】2017/12/26 (水) 第24号
 【発行所】いとう 純一 後援会
 <住所> 横浜市内南区榎町2-51
 <Tel> 045-315-3115 <Fax> 315-3175
 <E-mail> itou @ bell.ocn.ne.jp

新春特集号



新年あけましておめでとございます

年頭にあたり 議会活動の一端を報告します



私が現在所属している民進党横浜市会議員団は、来年度二〇一八の予算編成に対する要望として後市として取り組むべき諸課題を、政策提言として取りまとめて林市長に提出しました。

内容は、市内の各種団体からのヒヤリングを基に作成し、区・局ごとに区分してあります。この中で南区への要望については、私いとう純一が区内を訪問した際に区民の皆様から寄せられたご意見をふまえたものとしてあります。

合計で四二項目にも及びこの要望事項の中でも特に重点項目として、

- ① 今後の保育行政のあり方 ② 保育士・介護士確保にむけた市独自の取り組み強化 ③ 空き家対策の推進 ④ 防災・減災対策の一層の充実強化
- ⑤ 市民意見を尊重した山下ふ頭頭の再開発など、一〇項を強調しています。

【南区への主な要望事項】

◆ 旧南区総合庁舎の跡地及び南土木事務所跡地利用における事業者公募の結果を、速やかに区民に伝えること。また、工事説明会等を開催して地元の協力を得ながら、区民全体の生活の質向上に資する施設を整備すること。

◆ ひろり暮らしの高齢者世帯が増加する中で、区や地域の連携を強化して見守りや安全確認対策の充実を図ること。また、今後も増加が想定される高齢者単独世帯への支援策も講じること。

◆ 近年、各地において記録的短時間大雨情報が発表されており、土砂災害警戒区域や浸水想定区域の対策が最も重要である。とりわけ堀ノ内町では過去に崩落した急傾斜地もあり、早急に対処策を講じること。

政治・行政の役割として、年度ごとに必要な施策を進めるだけでなく、次世代に誇れる横浜市を創造していくという大きな使命もあります。いとう純一は、市民の暮らし満足度の向上を一層推進するためにも、引き続き市当局への要望・提言活動を行いますので、一層の支援・ご協力をお願いします。

川越へ 後援会合同バスの旅

秋晴れに恵まれた11月17日(金) きしべ都後援会との合同企画で、川越方面への一日バス旅を楽しんできました。

50名の一行で、南区鶴巻橋をスタートし、川越の街並み観光と、少し足を伸ばして大宮・鉄道博物館見学に訪れました。

いとう後援会から約25名の会員が参加され、また先の突然総選挙で神奈川2区選挙区で立憲民主党から立候補しながら、善戦及ばなかった高橋のえさんも明るさいっぱいに加わっていただきました。全員事故なく、爽やかなバス旅でした。 <S>



↑ 万松院前に集合

川越シンボル・時の鐘 →



2018後援会総会と早春の集い 3/10 (土) 予定!

来年は“統一自治体選挙！”

を意識して…

後援会総会：早春のつとめ

＝ 皆様からのご注文・激励をかねたご参加を 歓迎いたします ＝

毎年この時期恒例の催しということに留まらず、年が明けてそのまた翌年が、「統一自治体選挙の年」という重大な“節目”に当たります。

そうした心構えと決意が表せるような取り組みにしたいと、今から準備を重ねてまいります。

日ごろお世話になっている後援会員の皆さまには、いとう純一議員と多くの来賓の方々とも身近に接していただき、来るべき大きな“決戦”に臨む団結力をともに高めていただきますよう、心よりお願い申し上げます。

今回も、後援会員の皆さまには、会場参加のお願いだけでなく、知人友人へのお呼びかけや催し当日の会場準備のお手伝いなどにご協力をいただくこともありますので、重ねてよろしくお願ひいたします。

【と き】 3月10日(土)

**【と ころ】 神奈川県地域労働文化会館
(自治労神奈川本部会館)**

<最寄駅は市営地下鉄・阪東橋>

【時 間】 午前11時～後援会定期総会

(議案の審議と役員の変更＝約1時間)

後援会総会后 早春のつとめ

(各界来賓登壇・レセプション～15時)

<レセプションでは…>

※日本舞踊の友情出演と軽飲食の用意があります

【会 費】 ￥3,000 (会場費等実費相当)

憲法 Cafe

開店予告

— 日本国憲法読み合わせの会 —

数多くの著名憲法学者が“いびつな！”と警告している安倍首相主導の「憲法改正」問題が現実味を帯びて迫りつつあります。

このことに重大な危機感を持つ私たちでも、憲法の全文をじっくり読みこなしているのでしょうか？

テキストを用意して次のとおり、憲法全文の読み合わせを始めます。会場は、今後の参加状況を見て判断しますが、とりあえず「いとう事務所」です。

【と き】 1月12日(木) 14:00～15:30

【呼びかけ人代表】 齋藤 つよし

【賛同者】 いとう 純一 (市会議員)

きしべ 都 (県会議員)

<連絡先>後援会事務所 (045-315-3115)

※使用のテキストは、事務局で用意します。

大義なき突然の選挙をふり返って！

横浜では直前の時期に市長選挙が実施され、時期柄多くの学校で運動会が中止の憂き目に遭い、選挙執行の関係者も本当に慌ただしい思いをしたようです。地域を歩いてみて、大変多くの疑問・苦情を投げかけられました。

自・公政権の勝手な都合だけで、政策より政局を優先した文字どおり「大義なき選挙」と断じられても仕方ありません。

私の所属する「民進党」も分裂騒動に巻き込まれ、独自の候補が立てられないという、ふがいなさを味わいました。

政権側の「政策より政局」を逆にとり、掲げる政治目標と提示された政策を真摯に判断した結果、立憲民主党から立候補した 高橋のえ 候補の必勝を期して、私は南区を含む2区選挙区内を駆け抜けました。

結果としては、安倍政権の大番頭を相手に、力及ばずではありましたが、数多くの有権者の願いと期待を寄せ集めて、従来にない票数をいただきました。この声を次に生かしたいと決意を新たにしています。
(いとう 純一 談)

賛助会員手続きに 感謝！

各年度の定期総会を経て、年度ごとの後援会財政を支えていただくため、「賛助会員」の手続きをお願いしています。2017年度は今年のはじめ時期から事務所あて届いた分が、一人10千円で10以上の方々、合計63名となりました。貴重な支援財源として総会に報告します。

年が明けて2018年度分の浄財ご支援を、引き続きお願ひいたします。

(事務局より)

7つの丘めぐる“純さんぽの会”

♥ 幹事会で検討中！春から1コースずつ。2時間ほど歩いたら、近くの蕎麦屋さんなどで懇親。秋にもう1回、募集します。

今年 出番です！

